

まえがき

私が人生で、最初に手に取ったパワーストーンは、アメジストとローズクォーツです。それは小学生の、高学年の頃でしたので、おおよそ20数年前のことなのですが、どんな石だったか、今でも鮮明に覚えています。今で言う、「サザレ」と呼ばれる、色々なかたちをした小さな天然石のカケラで、穴が空いておらず、ビーズではありませんでした。5ミリか、大きくても10ミリの小石程度で、薄いピンクと濃い紫の色のコントラストが、異様なほど美しい。

などということを事細かに描写できませんのも、私は今でもこのアメジストとローズクォーツのサザレ石を、お守りがわりに小皿に入れ、机上に飾っているからです。10歳たらずで手に入れた山梨のお土産（山梨県産ではないのでしょうかけれども）は、

それだけ私に深い深いインパクトを残した、運命のパワーストーンでした。

その当時は当然、こうして天然石を扱う仕事に携わるなどとは全く考えていませんでした。でも、私はそれが「魔法の石」であることを知っていて、「力がある」ことも感じ取っていたのだと思います。その後、色々な人からなぜか人生相談を受ける天然のお悩み相談室（？）だった私は、バラバラの石をひとつずつ、悩んでいた、困っている友達に、あげてしまった記憶があります。数が減っても、なくなっ
てはいないとところがまた天晴れでしょう？

私の友達がパワーストーンの力を実感したかどうかはともかくとして、私自身は、そのちょっとした天然石が不思議と持ち主を癒やしてくれることを感じ、信じてやみませんでした。そして、成長してから幸いにも、多くの方に天然石をご紹介し、みずからブレスレットを制作したり、販売したりといったお仕事もさせていただけるようになりました。

今、ご縁あってその癒やしのパワーを、皆様と語り合えることを、皆様に、そして天の采配に、心より感謝致します。色々な意味で、悩み多き人が増えている現代に、この本が少しでも癒やしをもたらすことができよう。そして、この本の読者となられた皆様が、お1人でも多く、心癒やされるパワーストーンに出会うことができよう。